

岡波総合病院 訪問リハビリテーションセンター

事業所紹介

《名称》 岡波総合病院 訪問リハビリテーションセンター
《事業所番号》 2411205186

《所在地》 三重県伊賀市上野桑町1734(岡波総合病院内)
《営業日》 月曜から金曜まで 年末年始を除く
《営業時間》 9時から17時まで

《直通TEL》 0595(41)0323
《直通FAX》 0595(41)2021

《管理者医師》 猪木 達
《副管理者医師》 猪木 敬子

《訪問療法士》 理学療法士 (病院業務兼務)
作業療法士 (病院業務兼務)



《訪問地域》 旧上野市 (伊賀市内は要相談)
《交通費》 旧上野市内は無料です

《対象となる方》

- ①要支援認定または要介護認定を受けられている方
- ②主治医より訪問リハビリの必要性があると認められた方

サービス内容

当センターでは、40分のリハビリを基準としています。訓練内容によって、家事練習や屋外練習など時間を要する場合は、60分のリハビリ計画を立てる事もあります。計画は本人様や家族様と相談の上、決定します。

【健康状態の観察】

疾病予防や悪化防止支援に対する他職種でのチームアプローチ



【生活へのアプローチ】

日常生活動作練習、環境整備への助言、介護指導や福祉用具の紹介など



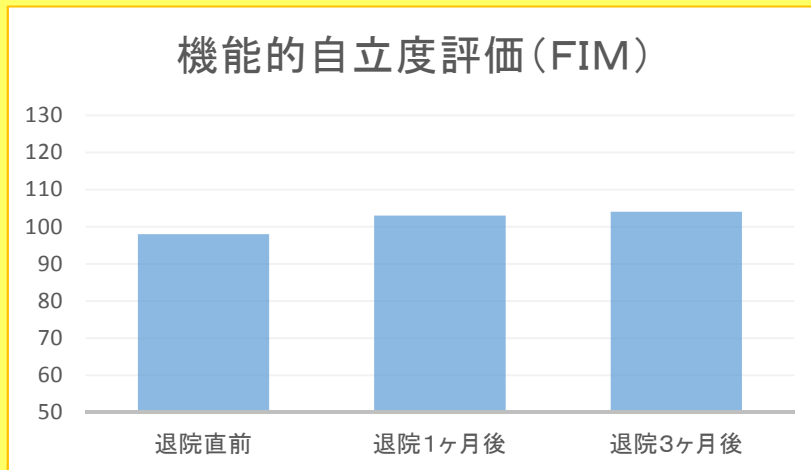
【活動や参加へのアプローチ】

屋外歩行練習、家での役割(家事や畑仕事)、趣味の為の環境整備など



特徴1 退院時と変わらない生活動作能力の維持を目指します

「入院中は毎日のリハビリによって動けていた身体も、退院したら衰えてしまわないだろうか・・・」
「病院ではできていた動作が、自宅でも同じようにできるだろうか・・・」などなど、退院は嬉しい事ではありますが、退院が不安という方も少なくありません。当センターでは、退院後に低下しやすい生活動作能力を自宅でのリハビリによって維持または改善できるよう支援致します。



FIMとは、実際の生活の場での行動を点数化したもの

平成29年1月より令和2年1月までに当院の回復期病棟を退院され、訪問リハビリを利用し3ヶ月の追跡調査が可能であった25名の平均値

退院直前の生活動作能力が、退院後3ヶ月間維持できている事が分かります

特徴2 自宅での状態悪化に対応します

肺炎による発熱や、腰痛や骨折により、一時的に自宅で安静を強いられた場合、今までできていた動作ができなくなってしまう場合があります。状態が落ち着いて、主治医よりリハビリの指示が頂けた際には、速やかにリハビリを開始し以前と同じ生活に戻れるようにサポート致します。

事例紹介

80代 男性

《利用理由》

自宅で転倒し肋骨を骨折。自宅で安静をとっている期間中に筋力が低下し、一人ではトイレに行けない程に歩行能力が低下。

《リハビリ内容》 (40分間を週2回利用)

下肢筋力強化運動 一人でもできる自主トレーニング指導
起居動作練習 歩行練習

《結果》

3ヶ月のリハビリで、自宅内生活はほぼ自立レベルに回復。
散歩にも時々、出掛けられるようになる。

特徴3 安心して在宅生活が継続できるようサポートします

病気によっては進行性であったり、悪化と緩和を繰り返す場合もあります。このような症状には、状態に応じての運動療法の他にも環境面や介助方法のアドバイスなども行います。また、他職種との連携を図る事で、利用者様とご家族様が安心して継続できるようサポート致します。

事例紹介

50代 女性

《利用理由》

進行性の神経難病と診断を受け、徐々に歩けなくなる不安から訪問リハビリの利用を開始。後に訪問看護の利用も開始となる。

《リハビリ内容》

日常生活動作練習、家事動作練習、歩行練習
転倒しやすい場所の環境整備、介助指導など

《結果》

現在、訪問リハビリ開始より3年以上経過するも、在宅で家族と共に暮らしている。自分でできる事は自分で行い、できる範囲で家事もこなしている。

特徴4 趣味活動や外出など、生活の質の向上をサポートします

病気の後遺症により、退院後の生活が引きこもりがちになったり、他者との交流の機会が減ってしまう事も少なくありません。このような場合には、活動や参加のきっかけを作るために様々な取り組みを行い、その人らしい暮らしができるようにサポートします。

過去に行った取り組み事例

- ① お寺の行事に参加するため、境内にて歩行練習やトイレ動作を確認
- ② 買い物に出掛けるため、買い物バスでの乗降練習
- ③ 自営業のお店を手伝うため、シニアカーの運転練習

サービス開始までの流れ

ご本人 ご家族 ケアマネジャー
ご入院中の場合は担当のソーシャルワーカーや看護師より
当センターへ相談

主な確認事項

- ① 要支援または要介護認定を受けているかどうか
- ② 主となる病名や簡単な経緯

主治医へ訪問リハビリテーションの必要性を確認

事前面談(自宅または入院中なら病院にて)
サービス提供に関して重要事項を説明、契約書等の説明

主治医より訪問リハビリテーション指示書が到着

訪問リハビリの開始
(指示書到着後は、指示期間に従い訪問します)

利用料金の目安

一回の 訪問時間	合計金額 (1割負担の方)	合計単位数 サービス提供体制加算含む	1ヶ月分(週1回頻度)の 料金目安 リハビリマネジメント加算含む
40分	606円	596単位	2658円
60分	909円	894単位	3870円

※お住まいの地域によって、上記料金に加えて交通費
や中山間地域等提供加算がつく場合があります。